



新しい時代を迎えて

この冬から起こった新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大によって、その感染予防と沈静化に向け、直接携わる私たち医療者のみならず、みなさん全員でたたかっている日々が続いています。

感染拡大予防のため、自粛に自粛を重ねられたみなさん全員のご苦勞のおかげで、5月末に向かう最近、ようやくいったんは沈静化しつつあるようです。

が、第2波はくると思われますので、新しいワクチンや特効薬が開発されるまで、気を抜かずこの新しい局面をともに頑張っていきましょう。みなさま、本当にご苦勞様です。

また、これに限らず医療の世界にも“働き方改革”が適用されるなど、いろいろと変革の時を迎えつつある流れのなか、最も大きな変革の波の一つは数年前から全国の大学医学部で講座再編成が行われるようになってきたことです。

当院の外科はこれまで大阪市立大学医学部第2外科から派遣されてきましたが、大阪市立大学でも2018年に第1外科と第2外科がまとまり(大阪市立大学大学院)外科学講座として統合されることになりました。今後は両教室がまとまり、さらにパワーアップ、当院でも将来、両教室の長所を活かしあってこれまで以上に質の高い医療を提供できるよう頑張っていきたいと思っています。

地域連携の先生方には引き続き厳しくご指導ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

2020年5月
外科部長 久保田太輔